



稲刈り 9月5日(火)

5月9日の田植えから4か月。黄金色に実った稲を全校児童で刈りました。蒸し暑い日でしたが子どもたちはふるさと先生の指導を受けながら、鎌を使って一束ずつ刈り取っていました。最初はふるさと先生の手本のように上手く刈り取ることができず、何回も鎌を引いている姿が見られましたが、慣れてくるとスムーズに刈り取ることができ笑顔を見せていました。最後にコンバインで刈り取る様子と、脱穀した米をトラックに移す作業を見学させていただきました。当日は暑い中21名のふるさと先生に支援していただきました。本当にありがとうございました。



鈴鹿市子ども会議

8月26日(土)に市役所で鈴鹿市子ども会議が開催されました。本校から6年生の小崎愛歌さんが代表として参加しました。市長さんや教育長さんをはじめ多くの方が聞く中で、落ち着いた様子ではっきりと分かりやすい口調で発表することができました。小崎さんは「私達を使う道は本当に安全なのか」というテーマで提案を行いました。最後の講評では、末松市長から「道の安全については、警察と鈴鹿市が役割を分けている。これからもできるだけ予算をつけていきたい。停止線の色については調査させてください。」また、山中市議会議長からは、「子どもの目線で見ると大人では気がつかない事もたくさんある。危険なところがあったらすぐに大人に伝えてください。」という回答がありました。



私は以前、自転車で散歩をしていたときに、道路に猫が飛び出してひかれそうになっているところを見ました。また別の日には、子どもが道路で車にひかれそうになっていたり、車同士がぶつかって事故をしているところを見ました。そこで、私達を使う道路は本当に安全なのか調べたり、考えたりしました。

まず最初にクラスでアンケートを取りました。アンケートに答えてもらったことは、主に2つです。

1つ目は、天名地区で危険な場所はないか聞きました。回答では、通学路で自分たちが歩く場所が狭く、すぐ横を車がスピードを出して通っていく場所や、家のへいなどで見通しが悪く、車が来ているか見にくい場所などがありました。中には実際に車にぶつかりそうになったということも書いてありました。

2つ目は、事故を減らすために使えるアイテムなどアイデアについて答えてもらい、クラスでも話し合いました。

そこで市への提案です。天名地区では、一時停止の線などが消えかけて見にくいところがあります。キレイに書き直すだけでなく、白ではない、よく目立つ、わかりやすい色に変えたりしてはどうでしょうか。私はオレンジ色が見やすいと思います。また名古屋でも取り組まれている緑色にしてはどうでしょうか？そうすることで、誰もが見やすくなり、気をつけるのではないのでしょうか。また、人や自転車専用の道を作り、人と自転車や車を分け、事故をなくすという取り組みを提案します。

そして私達にできることは、天名地区に住む街中の人達、鈴鹿市に住む人達が、安全に楽しく住めるように信号無視をしない、そして、人の気持ちを考えて鈴鹿の道を使って行きたいと思います。

鈴鹿市小中学校児童生徒科学作品展

夏休み中に取り組んだ科学作品の中から右記児童の作品を本校の代表作品として出品します。鈴鹿ハンターで展示されますので、お買い物の折にぜひお寄りいただきご覧ください。

1 展示日時

9月9日(土) 10時～17時
10日(日) 10時～17時
11日(月) 10時～14時

2 場所

鈴鹿ハンター
1階センターコート

作品名	学年	名前
アサガオのかんざつ	1	増田 倫太
ぼくらの町のせみのぬけがら②	2	多田 旺祐
やさいとくだものとう度	2	落合 晴香
にじのふしぎ	3	伊藤 彩羽
松ぼっくりのけんきゅう	3	宮崎 心愛
カフェインについて	4	宮崎 結衣
メディアとわたし	5	伊藤 希羽
でんぷんを含む物を調べよう	5	中村 豪志
鈴鹿サーキット～SDGsへの取り組み～	6	渥美 宗大
	3	渥美 拓土
太陽光発電について	6	米川 さくら
	4	米川 翼